

2024年度事業計画書（特定非営利事業分）  
（2024年4月1日～2025年3月31日）

特定非営利活動法人札幌チャレンジド

1. 事業実施の方針

2024年度は、中期経営計画2024（2022年度～2024年度）の最終年として、それぞれの成果を次期中期経営計画に反映していく道筋を念頭に活動します。

《中期経営計画2024 重点ACTIONプラン》

1. 世の中にまだ無い新たなタイプの就労継続支援事業所の開設（カレッジ型就労継続支援）
2. 高等支援学校からの実習生の受け入れ拡大（移行・就労）
3. 視覚障がい者支援（PC講習・就職支援）の継続・充実
4. 放課後デイのコース設定（興味探求コース・キャリアデザインコース）
5. A型事業における新規分野開拓（アノテーション、メタバース等）
6. 福祉を学ぶ大学生の現場実習機会の拡大（移行・放課後デイ）
7. 高等支援学校のインターンシップ・訪問講習の継続実施（就労・講習）
8. 放課後デイの療育的側面の充実に向けた研修・支援機関との連携強化
9. 視覚障がい者の就職支援の為の新たな枠組みの設立
10. 広報ACTIONプランの実行

2. 事業の実施に関する事項

① 就労継続支援（A型）サービス事業

就労継続支援（A型）サービス事業を継続拡大します。  
新規案件の開拓に注力します。

② 就労移行・定着支援サービス事業

2年間での就職実績10名以上の継続に向けて、人材育成と就活支援を継続します。  
就職後、長く定着できる人材育成を行います。

③ パソコン講習事業

放課後等デイサービスの特徴を磨き、質の高い療育を維持します。

④ 行政からの受託事業

- 札幌市障がい者ICTサポートセンター事業（継続）
- 札幌市パソコンボランティア派遣事業（継続）
- 札幌市障がい者DXリスキリング事業（新規）

⑤ 広報普及・情報発信活動

広報 ACTION プランを着実に実施します。

⑥ 日本財団助成事業

「コミュニケーションが苦手な学生の就職支援」事業に注力し、日本全体の社会課題解決に貢献できるように取り組みます。

以上

2024年度事業計画書（その他の事業分）  
（2024年4月1日～2025年3月31日）

特定非営利活動法人札幌チャレンジド

該当なし

以上